

◎株式相場

【国内株式相場】 先週のレンジ 21,555.49 ~ 21,971.16 円

先週の国内株式相場は上昇。週初は、米国雇用統計の結果を受けて米国株式相場が大幅高となった流れを引き継ぎ、買いが優勢となった。その後は、米国株式相場の調整を受けて売りが入ったことに加え、森友学園問題を巡る国内政局の不透明も相場の重石となり、日経平均株価は21,676.51円で引けた。

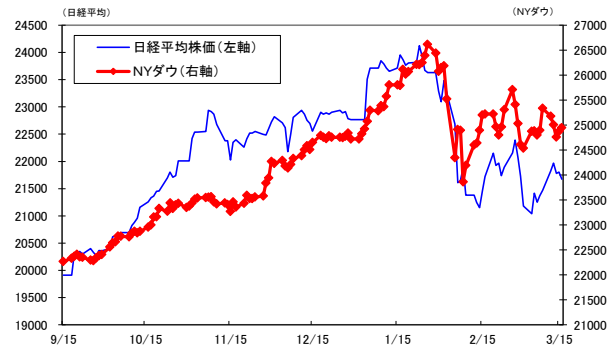
今週の国内株式相場は上値の重い展開を予想する。期末を控え国内機関投資家の買い手控え姿勢が強まるなか、国内企業業績に対する警戒感や国内外の政治不安から持ち高調整の売りが入りやすいと予想する。

【米国株式相場】 先週のレンジ 24,668.83 ~ 25,449.15 円

先週の米国株式相場は下落。輸入関税を巡る貿易摩擦への警戒感に加え、米国務長官の解任など政権運営に対する不透明感が強まったことを受けて、売りが優勢となった。また、米国金利の低下を受けて金融株が売られたことや、ロシアゲート疑惑が再燃したことも下押し材料となり、NYダウは24,946.51円で引けた。

今週の米国株式相場は上値の重い展開を予想する。FOMCを控えて様子見姿勢が強まるなか、通商政策を巡る警戒感やトランプ政権の先行き不透明感が引き続き意識され、売りが入りやすいと予想する。

◎主要マーケットの推移



◎債券相場

【国内金利】 先週のレンジ 0.035 ~ 0.045 %

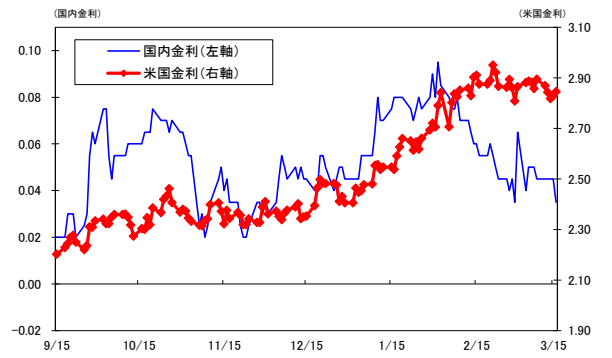
先週の長期金利は低下。3月の大量償還を背景とした良好な需給環境のなか、底堅い展開が継続した。また、国内外の政治不安を背景としたリスクオフの動きや、20年国債入札を無難に通過したことが債券相場の支えとなり、国内長期金利は0.035%で引けた。

今週の長期金利は横ばいを予想する。大量償還を背景とした実需や日銀による国債買入れオペがサポートになると予想されるものの、高値警戒感が強まるなか一段と買い進む動きは想定しにくく、低下余地は限定的になると予想する。

【米国金利】 先週のレンジ 2.795 ~ 2.908 %

先週の米国長期金利は低下。週初は2.9%付近で推移していたものの、米政治先行き不透明感の強まりや通商政策をめぐる保護主義への警戒感が高まるなかリスクオフの動きから債券が買われ一時2.795%まで低下した。週末にかけてはやや売りがみられたものの、金利上昇は限定的となり2.845%で引けた。

今週の米国長期金利はもみ合いの展開を予想する。足元は金利低下基調で推移しているものの、FOMCで追加利上げが予想されているほかメンバーによる金利見通しの発表に関心が集まるなか、低下余地は限定的になると予想する。



◎外国為替相場

【ドル/円相場】 先週のレンジ 105.60 ~ 107.29 円

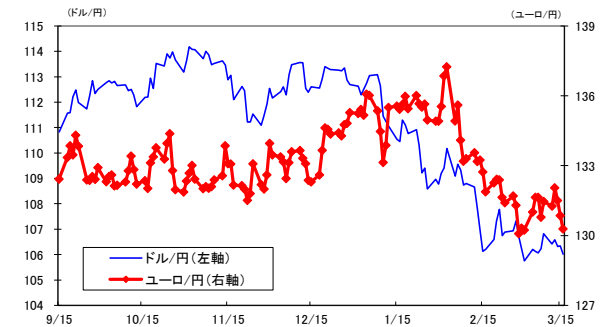
先週のドル/円相場は下落。週前半は、米国消費者物価指数が前月を下回る内容となったことで、ドル売りが優勢となった。その後は、米国務長官の解任やトランプ大統領の通商政策に対する警戒感から105円60銭まで下落する場面がみられた。また、ロシアゲート疑惑の再燃も相場の重石となり、106円01銭で引けた。

今週のドル/円相場は上昇する展開を予想する。リスク回避の地合いにあるものの、今週はFOMCを控えており、年間利上げ見通しが前回の3回から4回に引き上げられるとの見方が強まれば、ドル買いが優勢になると予想する。

【ユーロ円相場】 先週のレンジ 130.08 ~ 132.43 円

先週のユーロ/円相場は下落。週前半は、国内政局を巡る不透明感を背景にリスク回避の円買いが優勢となった。その後は、警戒感一服から上昇する場面がみられたものの、ドラッグECB総裁が基調的なインフレは弱く、政策は忍耐強く持続的であるべきとの認識を示したことなどからユーロが下落し、130円28銭で引けた。

今週のユーロ/円相場は軟調推移を予想する。FOMCの結果次第では相場変動が高まる展開が想定されるものの、緩和的な金融政策が当面継続するとの見方からユーロ売りが入りやすいと予想する。



◎マーケット情報

【主要株価指数】

指標	週終値	前週末比
日経平均株価	21,676.51	+207.31
NYダウ(米国)	24,946.51	-389.23
ブラジルボベスバ指数	84,886.48	-1,484.93
上海総合指数	3,269.88	-37.28

【債券】

指標	週終値	前週末比
日本10年国債利回り	0.035	-0.010
米国10年国債利回り	2.845	-0.049
豪州10年国債利回り	2.692	-0.091
ブラジル10年国債利回り	9.446	-0.134
カナダ10年国債利回り	2.138	-0.132

【外国為替相場】

通貨	週終値	前週末比
ドル/円	106.01	-0.81
ユーロ/円	130.28	-1.18
豪ドル/円	81.78	-2.04
NZドル/円	76.53	-1.21
カナダドル/円	80.95	-2.43

◎今週の経済指標・政治日程など

日	月	国内			海外			
		指標等	市場予想	前回	国	指標等	市場予想	前回
19日	(月)	2月貿易収支(億円)	891	-9,441				
20日	(火)	2月工作機械受注(前年比)	-	39.5%	英	2月CPI(前月比)	0.5%	-0.5%
					独	3月ZEW調査現状指数	90.0	92.3
					欧	3月ユーロ圏消費者信頼感	0.0	0.1
21日	(水)	祝日(春分の日)	-	-	米	2月中古住宅販売件数(万件)	540	538
					米	FOMC政策金利	1.75%	1.50%
22日	(木)	3月日経日本製造業PMI	-	54.1	豪	2月雇用者数変化(千人)	20	16
		3か月物短国入札	-	-	独	3月IFO企業景況感指数	114.6	115.4
					英	イングランド銀行政策金利	0.5%	0.5%
23日	(金)	2月全国CPI(前年比)	1.5%	1.4%	米	2月耐久財受注(前月比)	1.7%	-3.6%
					米	2月新築住宅販売件数(千件)	624	593
24日	(土)							
25日	(日)							

※本資料は各種データに基づき参考資料として作成しておりますが、その正確性・確実性を保証するものではありません。ここに記載された意見等が事前の連絡なしに変更されることもあります。したがってこれらのコピーに全面的に依存して市場性商品の取引導入を決定することはお勧めできません。また本資料は情報提供を目的とし、商品の売買勧誘や申し出を意図したものではありません。